



平成25年3月25日

各 位

上場会社名 日本金属株式会社
 代表者 取締役社長 平石 政伯
 (コード番号 5491)
 問合せ先責任者 執行役員財務部長 伊藤 泰正
 (TEL 03-5765-8100)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年10月25日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,500	850	450	250	3.73
今回修正予想(B)	37,500	120	△170	△330	△4.93
増減額(B-A)	△3,000	△730	△620	△580	
増減率(%)	△7.4	△85.9	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	41,637	530	137	△75	△1.13

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,000	150	40	0.60
今回修正予想(B)	30,500	△450	△520	△7.77
増減額(B-A)	△2,500	△600	△560	
増減率(%)	△7.6	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	34,192	△251	△379	△5.66

修正の理由

昨年末より円高修正が急速に進みましたが、足下では直ちにそのメリットが享受できる状態までにはいたっておりません。流通段階の在庫の動きは改善の兆しが見えますものの、欧州経済の低迷や中国市場の不透明感から需給は厳しい状況で推移しております。

しかしながら、実体経済の先行き回復期待から国内及び米国での株式相場上昇や過度の円高修正を受けた輸出環境好転が予想されますため、経済は底を打ったと考えられます。このため一定の合理的な業績予想を得ることが出来たので上記の通り通期業績予想の修正をいたします。

以上